

8 2006 No.231 けねべっ JA広報



優勝が決まった瞬間!! マウンドに選手が集合



2回戦 JA標津を抑えて決勝へ

第47回根室管内JA役職員野球大会!! 14年ぶりの管内優勝!!



酪農ステップアップ講座 ～国際農業機械展視察～



国際農機展視察に参加した8名の受講生(1班)



国際農機展視察に参加した6名の受講生(2班)

受講生17名が 国際農機展視察 酪農ステップアップ講座



最新式のアストロノート



自走式マニアスプレッター
車輛中央にはキャタを装備



JCBの実演には大勢の見学者が...



物産展は牛乳パックで飾られた
ステージが大人気!!



計根別農協では、酪農ステップアップ講座（第四回）として、今月のカリキュラムに帯広市で開催された第三十一回国際農業機械展を視察した。

視察研修会は、七月十四～十七日の四日間で二班に分かれて実施され、青年部員十七名を含む二十一名が出席した。

このたびの農機展には、各メーカーから大型の機械が多数用意され、三百馬力クラスのトラクターや自走式の各種作業機械など、どのブースも迫力のある機械で会場は埋め尽くされた。さらに、低価格で販売されていた韓国製トラクター（デドン社）にも注目が集まり、来場者も手頃で実用的とあって興味深く商品を見学していた。

また、十六日には中川昭一農水大臣や橋本聖子代議士が農機展を訪れ、各メーカーの展示場や物産展を見学した。



メーカー展示場へと向かう
中川農水大臣（写真中央）



来場者と記念撮影は橋本代議士



仁成ファームのパーラー内を見学する受講生 (2班)



育成舎に設置された自動給餌機 (2班)



月齢ごとに仕切られたフリーバーン (2班)

翌日は、各班ともに農場視察が実施され、一班は大樹町にある(有)中島デイルーサポート、二班は阿寒町の仁成ファームへと向かった。

(有)中島デイルーサポートは、この地域で抱える共通課題(労働力、施設、機械の不足)を解消するために、飼料作業全般を切り離し、個々の酪農家が搾乳作業に特化できるよう近隣(中島地区)の酪農家六戸で事業費一億二千万円(内道補助金五十%)を費やし、TMRセンターを平成十五年一月に設立。生乳生産量や労働時間の短縮に大きな成果を上げていた。

仁成ファームでは、経産牛五百頭、未經産牛三百頭が飼育され、フリーバーンの育成舎には自動給餌機が設置されるなど、近代的な施設整備がなされ、労働力の負担軽減や経営コスト低減に努める大型経営(法人)の事例を学んだ。

最後に、今回の講座も農繁期の忙しい時期に開催され、仕事の都合により参加出来ない受講生も多数いましたが、出席した受講生からは好評となり、次回の講座も充実した内容を検討したいと考えておりますので、受講生皆様のご出席を宜しくお願い致します。



TMRセンター事務所内で説明を聞く受講生 (1班)



TMRセンターで飼料庫を見学 (1班)



中島代表の牧場も視察 (1班)



韓国製トラクター 90ps 価格440万円



クラスのトラクター
ダブルタイヤで迫力満点



マコーミック(トラクター)に装着された
ポットティンガーのモアコン(フロント、リア)



ジョンディアトラクター 375psの大迫力!!



これは驚き 自走式スプレーヤー
アルミブームは全長30m



クボタ展示場で逸品を発見



女性部50周年記念 ～スタンド横に花壇完成～

六月十三日

女性部設立五十周年記念事業の一環として、実行委員十名が農協スタンド横に花壇を設置した。花壇は、十三日に畑を整備、十四日には花を植えようという計画でしたが、予定よりも作業が進み一日で花壇が完成された。



この日は、とても天気が良く、実行委員さんも額に汗をかきながら、一生懸命に畑を耕した。

花壇のレイアウトは、中垣副部長のデザインをもとに進められたが、うねを引く作業にとっても苦労していた。さらに、色の配色についても、何度も苗を置き換えてのイメージ作りに時間を費やすこととなった。

しかし、完成した花壇を見た実行委員は、満足感と達成感で言葉を失うほどであり、皆が納得できる花壇に自信を持って披露することが出来ました。

最後に、花壇作りにご協力された皆様には、暑いなか本当にお疲れ様でした。

えふ・すういーる

岩手県の仲間が増えた交流会

えふ・すういーる交流会

えふ・すういーるは、岩手県で女性酪農後継者として活躍する菅原春恵さん（26）を囲んで、七月十日農協和室にて交流会を開いた。菅原さんが計根別を訪れるキツカケとなったのは、父親が太田牧場（東西竹）の第一号実習生として受入れられ、現在も家族ぐるみでの付き合いが続いていることから始まります。

太田さんから「北海道はいい所だぞ」と何度も聞かされるうちに、北海道に一度行ってみたいと思うようになったそうです。

そこで、六月から計根別の太田牧場で仕事の手伝いも兼ねて二週間の日程で北海道（計根別）へ。実習期間中に仕事の傍らで農協職員からえふ・すう

いーるの活動を聞き、このたびの交流会が実現されたと聞いております。

交流会には、メンバーや農協職員など八名が出席。仕事やプライベートの話で盛り上がり、お互いの連絡先やメール交換がなされるなど、メンバーとの親睦も深まったようです。

※ちなみに、デリーイマン七月号の表紙を飾ったのは菅原春恵さん本人です。



会話も弾み、楽しい交流会に大満足

リードやジャッジを積極的に学んだサマースクール 釧路・根室管内合同サマースクール

白黒通信
計根別乳牛改良連合会



牛の見方を教えるジェネティクス 千葉氏



バーベキューを囲んで思わずピース



会場となったゆめの森公園で記念撮影

七月二十七日、計根別ジュニアホルスタインクラブでは、乳牛改良の基礎知識習得とグループ活動を通じて会員相互の交流を図るべく、根釧地区（中標津、別海、計根別、標茶町、浜中町）五JAジュニアホルスタインクラブが主催する釧路・根室管内合同サマースクールに参加した。

当日は、天候にも恵まれ絶好のサマースクール日和、会場となった中標津町森林公園キャンプ場に計根別から五名の会員が元気に集まった。

この日は、午後から研修会としてリードマン・ジャッジングスクールが開かれた。子供たちは牛の見方を学び、ジャッジングになると正解、不正解を問わず、とても楽しそうな笑顔を見せていた。リードマンスクールでも自らが牛を引っ張り、積極的な姿勢で取り組むなど充実した研修会となったようです。

夕方には、JAを問わず年齢毎に班編成され、宿泊場所となるバンガローへと移動。夕食では、焼肉を囲んで子供たちそれぞれに交流を深めていた。さらに、アトラクションでは、恒例のキャンプファイアーとなり、その場でそれぞれのジュニアからの活動紹介となった。計根別からはジュニアを代表して副会長の小久保ちほちゃん（大成）が今年の活動内容を発表した。その他にも花火や肝試しなどが企画され、子供たちは大満足のサマースクールとなりました。



平成18年8月1日より貯金金利が一部上がりました。

※（ ）内 従来の金利

	1年未満	1年以上	2年以上	3年以上	5年以上
スーパー定期 300万円未満	0.12% (0.02%)	0.15% (0.06%)	0.20% (0.08%)	0.25% (0.15%)	0.30% (0.23%)
スーパー定期 300万円以上	0.12% (0.02%)	0.15% (0.06%)	0.20% (0.08%)	0.30% (0.15%)	0.35% (0.25%)
大口定期 1000万円以上	0.12% (0.02%)	0.15% (0.06%)	0.25% (0.15%)	0.35% (0.25%)	0.45% (0.35%)

	3年未満	3年以上
定期積金	0.13% (0.06%)	0.23% (0.08%)

普通貯金	0.10% (0.001%)
------	-------------------

貯蓄貯金 スーパー	10万円未満	0.10% (0.001%)
	10万円以上	0.11% (0.01%)

J A けねべつ 金融課

吉川・成戸 TEL 0153-78-2111



詳しい商品内容、
お問い合わせはこちらまで!!
どんな些細な事でもお気軽にご相談ください!!心よりお待ち申し上げます。



搾乳初体験に感激する子供たち



七月三十一日、JA根室地区青年部連絡協議会では、八月二日までの三日間の日程で、中標津、根室から小学校五年生三十一名を農業体験学習会として受け入れた。

この学習会も二十二回を数え、参加者や関係者から例年好評を得ている行事となりました。

JA計根別青年部としては、今年度も四名の小学生を受け入れ、鈴木牧場(西竹)、後藤牧場(上標津)の二戸が学習会にご協力して頂きました。



初めての搾乳体験 (西澤有騎くん)

初めての搾乳体験 (原田大樹くん)



エサ配りも興味津々
(坂野下祥希くん、佐藤貴広くん)

学習会は、三十一日の受入式から始まり各牧場へ移動。そこで、酪農家の仕事や乳牛の事を学びます。牛舎では子供たちが、エサ配り、哺育、搾乳作業などを手伝い、初めての体験をしました。特に、搾乳体験では、実際に乳牛に触れ自らの手で牛乳を搾り、子供たちから「初めて牛乳が搾れた」「牛乳ってこんなに温かいんだね」と驚きや感謝の連続となった。二日目は、受入先の配慮で魚釣りへと向かい、ヤマベやドナルドソンなど、



みんなで魚釣り、もう大騒ぎ!!



最後の夜は、子供全員で
焼肉パーティー

自然のなかで魚釣りを楽しみました。(釣りぼり)

三日目は、農協事務所に戻り必須科目であるバター作りに挑戦。体全身を使って生クリームの入ったピンを振り、自分で作るバターに一生懸命取り組んだ。

最後は、子供たちも苦手とする感想文。この三日間でどういう事を感じ、学んでくれたのか?がとても気になると思います。みんなの夏休みにいい思い出が出来たことと思います。



子供たちもバテバテとなった
バターづくり

THE FRIEND CONNECTION

佐藤 真(本別支部)
S53.2.5生 28歳

Q1. あなたの趣味は？

A1. 妄想♥♥♥

Q2. あなたの特技は何ですか？

A2. チモシーを鼻に入れる事

Q3. 好みの女性は？

A3. エビちゃん 萌え〜♥♥♥

Q4. 将来の目標は？

A4. 加齢臭の低減

Q5. あなたの夢は何ですか？

A5. ほがらかあーな日常

Q6. 友達を紹介してください

A6. 中垣隆二くんです。

Q7. なぜ中垣くんを選んだのですか？

A7. 本別支部のエリート部員。若手のホープだから…



シリーズ第29弾 “電牧線 巻き取り機”



軽トラで巻き取り機を移動するそうです



駆動力となるインパクトドライバー



牧柵には巻き終わった針金が

今月の逸品館は、放牧をしている方には必見“電牧巻き取り機”の紹介です。

この逸品は、ある組合員さんが電牧の線を片付ける時「一人で巻き取るのは辛い、何かいいものはないか？」と考えるようになったからと聞いております。

そこで、ある日市販されている巻き取り部分を発見したオーナーは「これさえあれば何とかなる。あとは駆動力だけだ」と思ったそうです。この日から色々頭を悩ませ、遂にインパクトドライバーを利用した自動巻き取り機の製作に取り掛かり、昨年9月に見事完成。今では、放牧地の移動や越冬前に電牧を片付ける際には欠かせないものとなりました。

今後も新たな発明品が考案されるのを楽しみにしています。

電牧線巻き取り機

完 成 平成17年9月 制作費 85,000円

巻取りスピード 180m/10分

(電牧線は勿論のこと針金程度ならOK)

お気に入り

- ①軽トラに載せて移動可能
 - ②雨降りでも作業に影響なし
 - ③直線500mまでなら楽々巻き取り
- (※但し、牧柵は頑丈なものが最適)

栃木の元気な高校生26名受入

那須拓陽、矢板高校酪農実習受入

七月十四日、計根別農協では今年も栃木県から那須拓陽高校（十八名）、矢板高校（八名）から酪農実習生二十六名を受け入れた。

当日は、飛行機のトラブルにより出発時刻が遅れ、予定していた受入式も開始時刻が約一時間の遅延となった。

酪農実習は、二十六日までの十三日間の日程で行われ、実習生を受入して頂く二十四戸の組合員さん

宅で元気な高校生が一生懸命に仕事をしてくれることと思います。

最後に、実習期間中に事故や怪我もなく、根室の広大な土地で北海道酪農を満喫され、高校生活の良き思い出となることを願っています。

実習受入前に緊張した表情の生徒たち



実習生のお迎えをする組合員さんとその家族



ラフティングのあとは焼肉で楽しい昼食会



ラフティングを楽しむ生徒たち



救命胴衣を着て準備完了!!

那須・矢板の生徒がラフティングに挑戦

那須拓陽、矢板高校交歓会

七月二十二日、計根別農協では両校の実習生を対象として弟子屈町「自然塾」にて交歓会を開いた。

当日は、両校の実習生二十六名が参加。実習受入から八日ぶりの再会に生徒たちは「朝何時に起きる?」「夜は何時から搾乳?」「何処かに連れて行ってくれた?」など、バスの移動中も会話が途切れることは無かった。

自然塾に到着した一行は、生徒を二つに分けて、第一班を午前に第二班を午後として川下り（ラフティング）体験を行った。八人乗りのボート二艘が用意され、軽く準備運動をしてから、インストラクター一名と生徒七名がボートに乗り込みいざ出発!

釧路川を約三十分かけて、ゆっくりと下り、途中で少し止まって景色を眺め、インストラクターのチョットしたイタズラでボートを回転させたり、木の枝がひっかかりそうな場所へ向かうなど、川下りの中に変化を加えて、生徒たちを楽しませた。

また、時間の空いている生徒はデジカメで写真を撮ったり、会話を楽しんだりと自由な時間を過ごしていたようです。

帰りのバスは、何人かの話し声しか聞こえず、交歓会と北海道での疲れが出たのか、ほとんどの生徒は眠っていました。

農協駐車場に到着すると実習先の組合員さんが出迎え、生徒は笑顔で車に乗り込み、夕方の作業へと向かいました。

農高パレード、農協に参上



2年生男子の「ゴクセン」、
華麗なダンスに観客席から大歓声



ミッキーとミニーの
可愛いパフォーマンス

七月二十二日、今年も農協駐車場に中標津農業高等学校仮装パレードがやってきた。
当日の天候はくもり。少し肌寒いなかでのパレードとなったが、生徒たちのパフォーマンスを一目見ようと地域住民や父兄など約百名が会場に集まった。
生徒たちは学年毎に分かれ、それぞれが個性溢れるパフォーマンスを披露、派手な衣装を身に付けた生徒や先生が元氣一杯の踊りで自らをアピールした。
生徒たちのパフォーマンスは、一般からの投票もあり厳正に審査されますが、勝敗の行方より先生と生徒たちが一体となって取り組む貴重なイベントと考えます。今後も学校や地域のために頑張ってください。



パフォーマンスを控えた生徒に
先生が一言!!



1年生のパフォーマンス
初めての挑戦で少し緊張さ

『白いプリン』で 消費拡大

七月三十一日、中標津町牛乳消費拡大推進委員会では、中標津経済センターにて『白いプリン』製作発表試食会を開いた。
試食会は、製作者や農協を含む関係者ら約五十名が出席。開会を告げる中標津町役場西村経済振興課長は「この白いプリンで子供や女性をターゲットに消費拡大を図ります。今後は、どのように販売するか、道産品としてどう定着させるかが課題」と話した。



また、『白いプリン』を考案したリクルート北海道（じやらん）ヒロ中田編集長から「現在、職場で、牛乳キヤンペーンとして、来客者に牛乳を出している。さらに、乳製品自販機を設置を各企業にお願いしている。加工品についてもパテシエから『プリンがいい』

との意見を頂き、牛乳を使った『白いプリン』を考案した」との説明があった。
商品紹介では、中標津農業高等学校から飯島さんが「このプリンとは他のプリンと違ってカラメルもクリームも使っていません。卵も一切使っていないので、卵アレルギーの人でも食べられるヨーグルト風味のプリンです。甘さも控えめです」と自信を持った商品紹介がなされた。
試食会では、この新感覚のプリンに興味を示す試食者が殺到、用意されたプリンは大好評となった。
その他にも四店舗から「白いプリン」が発表され、中標津からフランダーズ、はせ川が製作発表と試食会を行い、いずれも好評となった。



「白いプリン」の製作発表をする
各店舗代表者



リクルート北海道
ヒロ中田編集長



哺育技術のポイント

～別海町中春別「ギガファーム」事例より～

平成17年度から根室管内の酪農女性を対象に普及センターで開催している「でいりー・すくーる」では、哺育・育成牛の預託を行っている別海町中春別のギガファームを訪れ、代表の兼松ご夫妻から哺育・育成技術についてお話を伺いました。

今回は、教えていただいた哺育のポイントをいくつか紹介します。優秀な後継牛確保のヒントにしてください。
(☆印は普及センターからの補足です)

なお、疾病時の対応などについては、必要に応じて獣医師などに相談してください。

【初乳給与】

初乳をしっかり与えて免疫力をつけておくことが最も大切な哺育のポイント！

良質な初乳をたくさん飲ませる。最初の量が子牛のその先を決める。目安は一度に3リットル(3リットル用の哺乳瓶があるので、それを使用するのも良い)。

「漏乳・乳房炎乳・血乳」は初乳の効果が期待できないのでダメ。他に分娩した牛がいればそちらの初乳、または「人工初乳」を使用。(冷凍初乳は解凍に手間がかかり、熱湯で解凍して抗体が壊れることもある。)

☆初乳の比重を計り、抗体濃度を確認しましょう。
(乳温20℃以上で比重1.05以上が良質な初乳です。) 1回目の乳量が8.5kg以上の場合には抗体濃度が低い可能性があります。

【離乳】

離乳は「日数」だけでなく、「体格」、「体調(発熱・下痢・風邪などのときは見送る)」、「食欲(配合・乾草の採食量)」を考慮している。(離乳時、配合採食量1.5kg/日)

離乳や場所の移動、ワクチン・駆虫などはストレスがかかるので、同時に行わない。

【飼養環境】

温度管理：夏季は哺乳舎は換気扇と遮光ネット、ペンは扇風機、換気扇、ダクトを利用。

【哺 乳】

ギガファームでは『満腹哺乳』

①受入(生後3日)～2週齢：2リットルを一日3回(朝昼晩)、哺乳瓶で給与(個別ペンで飼養)

②2週齢～離乳(30～35日齢)：自動哺乳機で1日8リットル

一般の酪農家で一日3回哺乳は大変なので、一日2回3リットルずつ(離乳まで)が良いのでは。健康であれば飲むはず。

【スターター・配合飼料・水】

水がないと第一胃の消化の助けにならないので、必ず飲めるようにしておく。初期や体調を崩したときはぬるま湯を与える。

子牛は体を作っていくといけないので、配合の中身(栄養価、栄養バランス、粒の大きさ)が重要。

☆搾乳牛用の流用ではなく、**成育ステージに適したものを給与しましょう**

【下痢・疾病】

牛と糞の状態に対処方法を判断する。様子が少しでも違ったら必ず体温を測る。

下痢をしたらとにかく補液！ミルクも飲めるなら飲むだけ与える。

生後1週間程度に下痢しやすい。(食欲が増し、周囲のいろいろなものを舐めるので雑菌が入るからでは?)

疾病予防のためには、換気も重要。

子牛は人間の子供と同じ。愛情を持っていつも見ていれば、「おかしいな」というのは必ず分かります。

毎朝、一通り牛舎をみてまわります。すると、ぱっと立ち上がったたり、ベエベエ鳴いたりする。そのとき様子が変わらないかチェック。いつもと違う牛がいたら、その後も注意して観察する。エサやりの時だと、よっぽど具合が悪くなければ反応するため、見逃してしまうこともあるので、エサやり前に観察しておきます。(エサやりの時に来なければ、いよいよおかしい)



生活習慣病の予防
疾病の早期発見のため!

健康診断を 受けましょう!

ミニドックを
受けましょう!



- 1次検診 (ミニドック)**
- 基本健康診断 (身体計測・問診・検尿・血液検査・心電図検査・聴嚔)
 - 肺ガン検診 ●胃ガン検診 ●大腸ガン検診
 - 乳がん検診 (乳房超音波検査)
 - 子宮頸部細胞診 (子宮頸がん検診)
 - 痔瘻立位検査 (痔瘻検診)
- 結果の判定および入力
- 2次検診 (精密検査)**
- 1次検診で異常が認められた方のみ実施致します。
 - 保健師及び医師が結果の説明、健康相談等をいたします。

巡回検診 (ミニドック) の特徴

検診料 15,491円 (消費税込)

北海道道庁・ホクレン・共済連・北興健保組合・厚生連が多額の助成を行っているため、大変な検診料となっています。また、市町村より助成を受けております。

精密な検査

生活習慣病検診及び各種ガン検診が一度に受けられ、血液検査も多項目に及び、精密な検査が可能となっております。

2次検診の実施

1次検診の結果、異常が認められた方は、約5週間後に2次検診を実施します。また、地元保健師と連携をとっており、事後指導も徹底しています。

過去の検査データの蓄積

検査データは、コンピュータに登録され、過去のデータも参考にしながら総合判定しています。

平成18年度
巡回検診日程
(1次検診)

9月7日(木)・8日(金)

JA 計根別

申し込み・問い合わせは 営農課 加藤、高橋(美)まで

JA根室地区女性協議会・JA女性部

平成18年度

子宮がん検診のお知らせ

検診日 9月3日(日) 場所 中標津町保健センター(東7条北3丁目)

対象: 20歳以上の女性 (昭和61年以前に生まれた方)
受診間隔は、2年に1回となります (がん検診指針より)。
※平成17年度に保健センターで検診を受けられた方は、対象になりません。

受付時間: ①午前8時45分～9時30分
②午前10時00分～10時30分
③午前10時45分～11時15分
いずれかに予約してください。

初めて受ける方: 午前9時30分からのオリエンテーションを受けると、検診の受け方がわかりますので、①の受付時間をおすすめします。

検査開始: 午前9時45分からです。

内容・料金: ◎子宮頸部細胞診 1,700円 (70歳以上 800円)
※下記の検査は該当される方に実施できます。
○膣エコー (超音波) 検査 500円
「初回受診の方」「子宮筋腫の既往のある方」「検査を強く希望される方」「医師が必要と認めた方」
○子宮体部細胞診 2,470円
「50歳以上又は、閉経している方で6ヶ月以内に不正出血がある方」

申込締切: 8月14日(月)

注意事項: 生理中でも受診は受けられます。スカートの方が受けやすいです。

持ち物: 健康手帳 (保健センターで発行しているものです) をお持ちの方はご持参下さい。

その他: 健診の1週間前までに問診票をお送りします。ご自宅で記入し、当日会場にご持参ください。

☆お申込みが必要です。 中標津町保健センター TEL 72-2733 (8:30～17:15)

地域安全ニュース

平成18年 8月 1日
中標津地区防犯協会連合会発行

重大ニュース

架空請求被害に遭わないために

株式会社「親和」の名前で債権回収を装ってお金を請求する封書が届いたという相談が多数寄せられています。

その内容は

- ・再三にわたる和解の条件提示を無視したため、やむなく直接的行動に着手する
- ・債権回収のため居住地へ訪問し回収作業を実施する
- ・これは、架空請求ではなく民事上の当然の権利行使である
- ・「自発的な解決をするならば」現金書留（速達）にて金〇〇〇〇円を郵送せよ
- ・支払い期限は『平成〇〇年〇月〇日』までとする。（消印有効）
- ・郵便番号 182-0002 東京都調布市仙川 1-1-10-406 株式会社「親和」

等と書かれています。

この住所には、株式会社「親和」は存在しません

- 封書がきても慌てずに、まず警察に相談し内容を確認してもらいましょう。
- 相手には電話することなく封書の内容は無視しましょう。
- 相手から電話がかかってきた場合には、「警察に相談している」ことを告げて毅然と要求を拒否しましょう。
- 万が一被害に遭ってしまった場合は、速やかに警察署に届けましょう。

中標津

車上狙い

- 7月2日、東30南1の駐車場で車両が荒らされ、携帯電話等が盗まれた。
- 7月3日、大通北3の駐車場で車両が荒らされ、現金が盗まれた。
- 7月4日から5日にかけて、西町の一般住宅前で車両が荒らされ、草刈り機が盗まれた。
- 7月7日から8日にかけて、東10北1の駐車場で車両が荒らされ、CD等が盗まれた。
- 7月12日から13日にかけて、西町の路上で車両が荒らされ、釣り竿等が盗まれた。

空き巣

- 7月7日から9日にかけて、東1南4の一般住宅が荒らされ、現金が盗まれた。
- 7月8日から10日にかけて、東11北9の一般住宅が荒らされ、食料品が盗まれた。
- 7月16日、西5南2の共同住宅が荒らされ、現金が盗まれた。
- 7月19日、計根別の一般住宅が荒らされ、現金等が盗まれた。

標津

空き巣

- 7月15日から17日にかけて、南1西3の一般住宅2軒が荒らされ、現金や食料品等が盗まれた。

窃盗未遂

- 7月3日、南1西4の一般住宅が荒らされたが、盗まれたものはなかった。
- 7月19日から22日にかけて、南6西2の一般住宅が荒らされたが、盗まれたものはなかった。

別海

侵入窃盗

- 7月3日から5日にかけて、上春別の会館が荒らされ、飲料水等が盗まれた。

羅臼

車上狙い

- 7月8日、温泉施設駐車場で車両が荒らされ、現金等が盗まれた。

中標津地区防犯協会連合会では、ホームページで事件事故等のお知らせをしています。
<http://www.l5.ocn.ne.jp/~bouhan/>



主管挨拶：岩渕堅治会長



会員や関係者が集い、地域防犯を宣言



会員代表の本村氏
パトロール証を受け取り、防犯に対する
決意表明

犯罪抑止は住民の目、 地域を守るふくろう隊結成

ふくろう隊 結成式

計根別町内連合会や各団体、学校などが中心となり、地域防犯ボランティア組織として、ふくろう隊を立ち上げた。

ふくろう隊は、各団体から二十一名の会員が集い、七月十五日中標津町交流センターにて結成式を行った。

結成式には、町内連合会、中標津町、中標津警察署など会員を含めた約四十名が出席。主管挨拶では岩渕堅治会長（町内連合会）が「犯罪に対する抑止は住民の目です。住民皆様のご協力により自主防犯組織として、ふくろう隊を結成することができた。ふくろうは森の守り神であり、皆様も地域を守るふくろうになって欲しい」と話した。

また、岩渕会長から会員にパトロール実施者証が交付され、会員を代表して本村孝行氏から「事故や犯罪のない住みよい町づくりに努めます」との決意表明があった。

その後、ふくろう隊会員は車両にステッカーと回転灯を付け、パトカーを先頭に十台の車両が計根別市街をデモパトロール。計根別住民の安全を守る、ふくろう隊、今後の活躍が大いに期待されます。

農業機械の火災に注意

近年、農業機械からの出火が増加傾向にあります。火災原因の調査結果から今後の予防対策として、機械の清掃・点検の励行をお願いします。

火災発生事例

1. ロールベラーによる火災発生が最も多く、特にシャフト軸受け部分のベアリング破損による摩擦熱からの出火が主な要因となりました。
2. トラクターやハーベスターからの出火については、バッテリー、電気配線、燃料パイプ等の破損や不備、エンジン部分に牧草等が溜まり過熱による出火が原因となりました。

農業機械による事故にも注意

農作業中の事故も多発しています。繁忙期は勿論、秋も日没が早まってきた時など、最後の作業が終わり、機械を作動させての清掃時には多くの事故が発生していますので十分気をつけてください。

根室北部消防事務組合 別海消防署

十四年ぶり 念願の管内優勝



農協駐車場では、優勝を喜ぶ選手たちがビールかけ、

計根別農協野球部は、七月九日標津町営球場で開催された第四十七回根室管内J A役職員野球大会に出場した。

野球大会には、管内七J A・連合会の八チームがエントリー。しかし、一回戦の対戦相手となる根室農協が都合により棄権。計根別は運良く不戦勝、二回戦へと駒を進めた。二回戦では、J A中標津と引き分け、ジャンケンで勝ち上がったJ A標津との対戦。先発の佐藤厚柱くん（購買部）が六回まで標津打線を〇点に抑え、最終回に二点を奪われたものの、終始リードを保って三対二で勝利した。

決勝戦は、昨年度の優勝チームである宿敵J A別海との対戦。期待の新人森脇拓也くん（酪農課）が九回を僅か一点に抑える見事なピッチングを見せた。打撃や守備でも選手一人一人がチームプレーに徹し、着実に点数を重ねた結果、相手に付け入る隙を与えず五対一で勝利した。

J A計根別野球部の管内優勝は、平成四年度以来十四年ぶり。選手や農協関係者たちは、念願の管内優勝に感動の涙を流した。

最後に、J A計根別野球部は九月五～六日道立野幌総合運動公園野球場で開催される第四十七回全道J A野球大会へ出場が決定。全道各地から選抜された強豪チームと熱い闘いが繰り広げられることと思います。

表彰式で優勝旗を受け取る
菅岡キャプテン



標津打線を抑えたエース佐藤厚柱くん



別海戦を完投、期待の新人
森脇拓也くん



この日も長打を連発
川目 剛くん



チャンス到来!!サインを確認
金野智樹くん



チームプレーに徹する深見 亮くん
決勝では貴重なタイムリーも...

研修生 だより

シリーズ⑤



古川 治郎

神奈川県から農業体験に来ました古川治郎です。現在は、荏田義雄牧場（大成）でお世話になっています。

私は、自然にとっても興味がおり農業を通じて自然と生き物がどのように共存しているのか？をこの北海道で沢山の人達や生き物とふれあいながら体験したいと思っています。

また、北海道の冬や雪を経験することが当面の目標ですが、それまでの期間一生懸命頑張りますので宜しくお願い致します。

最後に、北海道は見渡す限りの草原とそれを照らす夕日が何度見ても本当に最高です。

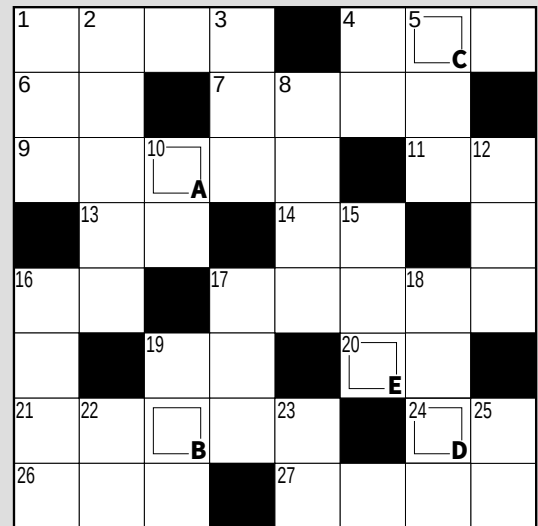
【タテのカギ】

- 1 ワッショイ! ワッショイ!
- 2 ○○○○○に蜂
- 3 勝利の後に酔うもの
- 4 善のライバル
- 5 中間テストと○○○テスト
- 8 無駄遣いをする人
- 10 洗っても落ちない
- 12 灯りに寄ってきた虫を食べる小型は虫類
- 15 洋画を見るときに読むものの
- 16 博多ラーメンの味といえ
- 17 たまや〜! かぎや〜!
- 18 マリナーズで大活躍の外野手
- 19 五七五七七
- 22 ○○をねぎらう
- 23 開きが味のいい魚
- 25 停留所で待つ

【ヨコのカギ】

- 1 最高気温が30℃以上になるとこう呼ぶ
- 4 家などが建っていないところ
- 6 かぐや姫の故郷
- 7 氷が大好きな動物園の人気者
- 9 二十四節気のひとつで、8月8日頃
- 11 磨くと出てくる
- 13 名著「○○と罰」
- 14 ニーは膝、エルボーは?
- 16 ○○の威を借る狐
- 17 お盆に里帰りしたら忘れずに!
- 19 ○○からぼた餅
- 20 災いのもと!?
- 21 ブラジルのお隣の国
- 24 別名ウサギウマ
- 26 予選を突破!
- 27 果物や野菜の絞り汁

クロスワードパズル



- 正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所内（販売機横）の投書箱へ。または、組織広報係までFAX(78-2556)お願いします。

《締め切り》平成18年8月20日まで
当選者の発表は「けねべつ」9月号誌上

クロスワードパズル7月号の答え

ジドウシャ

抽選の結果下記の方が当選いたしました。
すてきなプレゼントを差し上げます。
組織広報係でお受け取り下さい。

高橋 洋美さん 本田 芳明さん
二瓶 綾香さん 葛西 昭子さん
斉藤 長市さん

クロスワードパズル

住所

氏名

TEL

答え

A	B	C	D	E

8月31日(木)は個人事業税の第1期分の納期限です。

納税通知書が届いた方は、忘れずに納期限までに納めましょう。
なお、納税には便利で確実な口座振替をおすすめします。
詳しくは、根室支庁税務課課税係までお問い合わせ下さい。(Tel 0153-24-5479)

あとかぎ

七月は、組合員皆様にとって一年で最も忙しい牧草収穫時期でしたが、作業ピークとなった七月上旬では雨らしい天候もなく、良質なサイレージ収穫が出来たと思います。

さて、七月九日に開催された根室管内JA役員野球大会では、当農協野球部が十四年ぶりの快挙となる管内優勝を果たしました。優勝が決まった瞬間、観客席から大きな歓声が沸き起こり、念願の管内優勝という感動に選手や応援団から思わず涙がこぼれるほどでした。農協に戻った選手一行も十四年間封印されていた「ビールかけ」で勝利を実感しました。

また、農協野球部は九月五日に開催される全道大会に出場することとなりますが、全道の強豪を相手にチームの活躍を期待します。

きりとり線



六月の低温、日照不足から一番草の刈り取りも昨年からすると一週間位の遅れでしょうか？

しかし、品質や栄養価の面では一寸心配がありますので、早めに粗飼料分析をして適切な飼養管理に努めて下さい。

今日の酪農を巡る状況を考えると嘆き、口説き、ため息の毎日です。油類も天井知らずの値上げが続く、減産の影響から乳牛相場もかなり落ち込んでいます。

また、当JAの牛乳生産も七月上旬に於いては、前年比九十四%まで落ち込み、減産下での目標数量達成にも赤信号が点り、緊急で農協、農協酪対の会議を開き、目標数量達成に向けての方針を作り、先日Aタイプを選択されている生産者の皆様に説明会を開催し、理解を頂いたところです。

牛乳生産は、水道の蛇口のように簡単に調整は出来ませ



牛乳自動販売機

7月3日、農協事務所内に設置された“牛乳自動販売機”。この自動販売機も牛乳消費拡大を目的として、職員や組合員さんへ消費を呼び掛けるものと聞いております。最近では、あまり見られなくなった牛乳の自動販売機ですが、事務所内では牛乳消費に対する意識も高く、まずまずの売れ行きとなっているようです。みなさんも是非一度ご賞味下さい。



編集／計根別農業協同組合 営農部 営農課 組織広報係
発行日／平成18年8月1日

んが、農協枠、個人枠にと減産の中で限りある目標を達成するには、乳牛の分娩時期を確実に把握され、月々の乳量を予測しながら、自らの生産乳量を想定して目標数量達成に向けて対処しなければならぬ状況となってしまい、これまで経験のない難しい経営を実践しなければなりません。まだ気楽に考えられている生産者も見受けられますが、今時は真剣な対応をして頂きたいと思っています。

平成十八年八月二日 瀬瀬 成喜